



昨年の「CMT 2018」の展示会、基調講演・セミナー会場

Interop Tokyo 2019

Connected Media Tokyo 2019

「Interop / CMT 2019」直前特集

2030年に向けて 放送はどこへ向かうのか？

インターネットテクノロジーの国内最大級のイベント「Interop Tokyo 2019」とデジタルメディア総合イベント「Connected Media Tokyo (CMT) 2019」が6月12日(水)～14日(金)、幕張メッセで同時開催される。

毎年、NHKや民放キー局などが最新の放送・通信連携技術・サービスを出展するCMT。今回は「2030年に向けて放送はどこへ向かうのか」というコンセプトで展示と講演・セミナーが行われる。展示ではハイコネ (Hybridcast Connect) を使ったスマホ起点のテレビサービスや5Gの活用提案などが公開される見込みだ。基調講演・セミナーでは視聴データ、動画配信、eスポーツ、AIなどがテーマになる。今回は特に放送・メディア業界必見のイベントになることは間違いない。Interopなど同じ会場で同時開催されるイベントにも、放送・メディア関連の展示や講演・セミナーは多い。

この特集では、展示会、基調講演・セミナーの見どころを解説。さらに、NHK、民放キー局、準キー局取材し、デモ展示する最新技術・サービスのポイントを聞いた。(渡辺 元・本誌編集長)

「Connected Media Tokyo 2019 (CMT 2019)」開催概要

- 展示会：2019年6月12日(水)～14日(金) / 12日(水) 10:30～18:00、13日(木) 10:00～18:00、14日(金) 10:00～17:00
- 基調講演：2019年6月12日(水)～14日(金) / 12日(水) 9:15～、13日(木) 9:30～、14日(金) 9:30～
- 会場：幕張メッセ (国際展示場/国際会議場) ● 主催：Connected Media Tokyo実行委員会 ● 運営：株式会社ナノオプト・メディア
- 同時開催：Interop Tokyo、デジタルサイネージジャパン、ロケーションビジネスジャパン、APPS JAPAN (アプリジャパン)
- 公式サイト：<https://www.f2ff.jp/cmt/>